

高崎市教育委員会定例会会議録

開 会 年 月 日

令和3年11月18日(木) 午後2時

閉 会 年 月 日

令和3年11月18日(木) 午後2時35分

会 議 の 場 所

教育委員会室

教 育 長 飯 野 眞 幸

教育長職務  
代 理 者 塚 田 展 子

委 員 重 田 誠

委 員 神 宮 嘉 一

委 員 田 野 内 明 美

事 務 局 (説明員)

教育部長 小 見 幸 雄

学校教育担当部長 山 崎 幹 夫

教育総務課長 小 池 郁 生

社会教育課長 茂 原 久 美 子

文化財保護課長 角 田 眞 也

中央公民館長 藍 美 香

中央図書館次長 齊 藤 寛 方

教職員課長 岡 田 朝 夫

学校教育課長 橋 爪 幸 雄

健康教育課長 長 岡 誠

教育センター所長 永 井 智 幸

高崎経済大学附属高等学校事務長 新 井 史 代

書記 教育総務課 宮 澤 信 宏

11月18日	会議に附した事件
承認第3号	臨時代理の承認について（訴えの提起）
承認第4号	臨時代理の承認について（訴えの提起）
議案第21号	令和3年度高崎市一般会計補正予算（12月議会提出分）教育費見積書の提出について
報告連絡事項	第9回高崎学検定の実施結果について
	令和3年度生涯学習フェスティバルの開催について
	令和3年度優良公民館群馬県教育委員会表彰の受賞について
	第27回群馬県高等学校総合文化祭及び関東高等学校新人戦陸上競技大会の結果について

## 高崎市教育委員会 11月定例会会議録

**教育長（飯野眞幸）**

それでは、これより高崎市教育委員会 11月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第1 会期の決定といたしまして、会期は、本日1日といたします。

日程第2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、神宮委員と田野内委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

**教育長（飯野眞幸）**

それでは本日の議事に入ります。

承認第3号「臨時代理の承認について（訴えの提起）」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（長岡 健康教育課長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

説明が終わりましたけれども、ご質疑ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

ご異議なしと認め、承認第3号は原案のとおり決しました。

続きまして、承認第4号「臨時代理の承認について（訴えの提起）」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（長岡 健康教育課長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

説明が終わりましたけれども、ご質疑ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、承認第4号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第21号「令和3年度高崎市一般会計補正予算（12月議会提出分）教育費見積書の提出について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（小池 教育総務課長 から秘密会の申し入れ）

教育長（飯野眞幸）

ただいま事務局から秘密会での審議の申し入れがありましたが、議案第21号の審議を秘密会とすることにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議がないということで、秘密会といたします。

（秘密会）

教育長（飯野眞幸）

それでは、秘密会による審議を終了いたします。

教育長（飯野眞幸）

続きまして、報告連絡事項に入ります。

「第9回高崎学検定の実施結果について」の説明をお願いします。

（茂原 社会教育課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

続きまして、「令和3年度生涯学習フェスティバルの開催について」の説明をお願いします。

（茂原 社会教育課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

**委員（神宮嘉一）**

生涯学習フェスティバルに行ったことがあります。確か以前は年明け1、2月頃の寒い時期だったかと思います。これからは12月に開催するのでしょうか。

**社会教育課長（茂原久美子）**

以前、2月に開催した際に大雪で中止になりまして、その次の年から、市民活動センターソシアスの予約状況にもよりますが、1月、12月と、少しずつ早めてきました。参加者の皆様が車でソシアスにお越しいただく際に、降雪の心配がないようにと考えまして、ここ5年くらいは12月に開催しています。

**教育長（飯野眞幸）**

丸一年、活動していただきまして、2月の方が時期的には良いのかもかもしれませんが、そのような形で早まったということですね。

**教育長（飯野眞幸）**

その他にいかがでしょうか。  
（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。  
続きまして、「令和3年度優良公民館群馬県教育委員会表彰の受賞について」の説明をお願いします。  
（藍 中央公民館長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。  
（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。  
続きまして、「第27回群馬県高等学校総合文化祭及び関東高等学校新人戦陸上競技大会の結果について」の説明をお願いします。  
（新井 高崎経済大学附属高等学校事務長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。  
（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。  
以上で、予定しておりました議事の審査は終了いたしました。事務局から何かありますでしょうか。  
（「特になし」との声あり。）

#### 教育長（飯野眞幸）

事務局からはないようですが、この際、委員の皆様から、ご意見、ご質問等はございますでしょうか。

#### 委員（神宮嘉一）

以前の定例会で、G I G Aスクール構想によってタブレット端末を利用した教育が始まり、そのことによる影響は特にはないですかと質問させてもらったところ、高崎市では幸い問題になることはないというご回答だったと思います。今月7日の読売新聞の一面と社会面に、タブレット端末を使った子どもたちのいじめ問題や、あまりよろしくないサイトを見ることなどの諸問題が、全国的には数多く出ているという記事が載っていました。お伺いしたいのは、前回のご回答では幸い高崎市は無いということですが、アンケートや現場の先生から意見を吸い上げることはされたのでしょうか。

#### 学校教育課長（橋爪幸雄）

アンケートという形での実施は特にしていませんが、G I G Aスクール構想を担当する各学校の先生に、「おしゃべり場」という形で、オンラインで集まってもらい、現在の様々な問題点やどんな活用をしているかなど、大学と連携しながら先生方の生の声を聞いて、それを吸い上げて生かそうとしています。現場の活用状況はかなり進んでいますので、そういう状況を見ながら今後も生かしていきたいと思っています。

#### 委員（神宮嘉一）

「おしゃべり場」という共有サイトが有るのは、本当に良いことだと思います。その新聞記事の中で目に付いたのは、子どもたちが予想もしない使い方をしていて、予想もしていない出来事が起きていたという内容でした。現状、問題が無く活用できているというのは良いことだと思いますが、今後、子どもたちが想定しない使い方をすることも想像できます。現場の先生方が声を出せる場を持てるのは非常に良いことだと思いますので、引き続き活用いただければと思います。

#### 教育長（飯野眞幸）

子どもたちに対するアンケート調査の中でも、緊急性の高い重大問題というのはありませんでした。学校の教職員が、そういう状況をどういうふうに捉え、対策を打っていくかが非常に大事なのかなと思います。予想しない使い方、予想しない出来事という話がありましたが、高崎市の場合はチャットができない形になっていますし、IDも別々のものを持っています。ただ、子どもたちの知識が高いと、かいくぐって色々なことをやるというのが予想しない使い方なのだろうというふうに思っています。セキュリティについては、今後もしテラシー教育を含めて、学校教育課を中心にやっていくことになると思います。

他にいかがでしょうか。

#### 委員（田野内明美）

先日、子どもが通っている中学校で、欠席と遅刻の連絡方法を「電話からデジタル化に変えていただけると幸いです」という連絡をいただきまして、11月15日から、連絡方法が切り替わりました。もちろん、今まで通りの電話でも受付しますが、これから

は、スマートフォン、タブレット、パソコン等を使って、欠席・遅刻の連絡をしていただきたいとのことでした。高崎市の全ての小・中学校、高校に関しても、同じ形でこれから切り替わるのか、それとも中学校ごとに違うのかお聞きしたいと思います。

#### 教育長（飯野眞幸）

欠席方法等の連絡について、まず義務教育学校からお願いします。

#### 学校教育課長（橋爪幸雄）

おそらく、GIGAスクール構想によって、各中学校で知恵を出し合っているのだと思いますが、今の段階では一律ではありません。紙などを極力省くなど、デジタル化を図っているのかなと思います。

#### 教育長（飯野眞幸）

高等学校はどうですか。

#### 高崎経済大学附属高等学校事務長（新井史代）

高校は、4月からクラッシーというのに入っていて、欠席の連絡は、そちらで行ってもらっています。だいぶデジタル化に移行しています。ただ、電話も併用しないとなかなか難しい状況です。

#### 教育長（飯野眞幸）

一長一短はあるのかなという感じはします。やはり保護者としてみれば、欠席を伝える際に最近の子どもの状況はどうですかと、担任とそういう話もできるでしょうし、ただ、教員からしてみると、そうした話を忙しい時間に充分対応できないという問題もあるでしょうから、学校の実態に応じた取組が、まずスタートなのかなと思います。様子を見ながら進めていき、校長会という組織もありますから、そこで実践的な取組を発表し、広がっていくということは有り得ると思います。

他にいかがでしょうか。

#### 委員（重田誠）

ここ1ヶ月間で子どもに関係するワクチンの話題が2つほどありました。1つは、HPVワクチンという子宮頸がんワクチンです。このワクチンの接種勧奨が始まりまして、打てなかった子どもたちもキャッチアップ接種ができるようになるかもしれません。HPVワクチンに関しては、色々な報道によって、かなり抵抗感を持っている保護者もいらっしゃるかと思います。学校にはそれほど問い合わせは無いと思いますが、少なくとも養護の先生は、どんな経緯でHPVワクチンがあって、一時停止になり、また再開になるといった、そのことを知っていただいた方が良いと思います。子宮頸がんは、ワクチンを接種しているところでは、ほとんど過去の病気になりつつあります。日本では子宮頸がんが年間3千人も亡くなっているのです。何とか接種しなくてはなりません。厚生労働省は、HPVワクチンでの訴訟も抱えているのでなかなか動けなかったのですが、今後、また再開されて、少し混乱が起きる可能性があります。少なくとも養護の先生は、その辺の経緯をよく知っていただきたいと思います。

もう1つは、新型コロナウイルスワクチンについてです。今までは12歳以上が対象だったのですが、もう暫くすると5歳から11歳までが認可され、おそらく厚生労働省は、2月くらいから子どもたちの接種を始めるという話をしています。これに関しても、学校現場でどう対応するかということも事前に検討を始めたいいただいた方が良いと思います。保護者は接種したい人と接種したくない人がいますので、混乱が出るかもしれません。事前の準備が必要かと思しますので、よろしくをお願いします。

#### 教育長（飯野眞幸）

5歳から11歳までのワクチンの接種について、小児科医学会も何か見解を出すのでしょうか。

#### 委員（重田誠）

今のところは、基本的には子どもも接種した方がいでしょうといった感じです。アメリカは20歳以下でも400人くらい亡くなっていますので、アメリカの小児科医学会は必ずやりましょうという感じなのですが、今のところ日本の小児科医学会は、できる人はやりましょうという感じですが、今のところ保護者の判断に任せることになっています。まだ日本では認可されていませんので、どうなるかわかりませんが、世界的に見ても基本的に副作用が無いので接種した方が良いのだらうと思います。ただ、子どもたちは感染しても症状が軽く、ワクチンを打って何かある方が困ると心配する保護者がいると思いますが、様子を見て、大丈夫だと思えば接種しておこうかなという保護者もいるかもしれません。

#### 教育長（飯野眞幸）

やはり年齢が低くなれば低くなるほど、保護者の心配は強くなっていく傾向がありますね。

#### 委員（重田誠）

しかも、症状が軽いので、軽いのに接種して何かあったら困るとするのは確かにあります。おそらく集団接種ではなくて、個別接種になるかと思います。一応、学校側でも健康教育課の方でも考えていただければと思います。

#### 教育長（飯野眞幸）

また情報等がありましたら、健康教育課の方へ提供していただけると有難いです。貴重な情報をいただきましたので、よろしくをお願いします。

#### 教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

#### 教育長職務代理者（塚田展子）

10月6日に、文部科学省が不登校2,000人を対象に調査を行った結果が公表されました。小・中学生共に約4割の子どもが誰にも相談していませんでした。一番相談できるのは、やはり小学生も中学生も保護者ということで、学校の先生、スクールカウンセラー、養護教諭への相談というのは、数がとても少ないということでした。そこま



で公表されているのですが、体制をどう整えていくかということが確か出ていたと思います。しかし、その後の答えやヒントが何も無いので、各自考えなさいということのようです。相談しないでいる不登校の児童生徒は、頑なに相談しないのでしょうから、理由とか、色々困っているという話も出ないのかもしれませんが。その辺りは、是非とも方法を考えていくことが必要なのかなと思います。

また、少し違う問題ですが、誹謗中傷の問題について、市の場合は色々な対応策が考えられていますが、県では誹謗中傷の相談窓口を昨年10、11月くらいに立ち上げて、大人の誹謗中傷の電話相談を受けるようになりました。高崎市の場合は、SNS等の指導、啓蒙・啓発活動を随分早めに行っていますが、ネット上で悪口を言われたり、誹謗中傷があったりした場合には、教育センターに相談してもよろしいのでしょうか。

#### **教育センター所長（永井智幸）**

学校教育課と連携して、SNSの相談専用窓口を、夜の10時まで受けるようにしています。

#### **教育長職務代理人（塚田展子）**

相談窓口について、小・中・高校生に対するアピール、高校は殺人事件等があった時の前くらいから自殺が多いということで、常時やっていると思いますが、高崎市は、結構先行してやっているのだから、その辺は是非アピールをしていただけるといいかなと思います。いじめの問題や困った時に、あるいは学校に行けずに誰にも相談できない子が居たら、相談していいよといった感じで広報をしていただけたらと思います。

#### **教育長（飯野眞幸）**

その辺の広報を、教育センターと学校教育課が連携して、なるべく速く手を打つというふうにしてください。

#### **教育センター所長（永井智幸）**

年度内には、新たにパンフレットを作っていけたらと構想しています。

#### **教育長（飯野眞幸）**

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

#### **教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして、教育委員会11月定例会を閉会させていただきます。本日は大変ご苦勞様でした。